



# 白銀

**200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！**

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会  
横浜市神奈川区西神奈川1-18-2永田ビル3F  
Tel045-430-5704 Fax045-430-5666  
発行責任者:杉田  
編集:宮川・吉越・斉藤・北村  
Email: mail@kanagawaski.org  
URL: <https://kanagawaski.org>

## I 第52回スキー祭典・年末コース

コース責任者 齊藤



52回目となるスキー祭典年末コースが12月28日～30日で開催されました。今年は暖冬になるとの予報通り、あちこちのスキー場が雪不足で開業が遅れている中、さかえ倶楽部スキー場はどうかと心配していました。しかし前夜からの大雪でそれも杞憂に。さらにおまけが、深夜にバスがホテル前の坂で雪に阻まれ立ち往生の情報。しかし苦闘しながらもなんとか自力で到着したようでした。

次の日、8:30からの遅い朝食をとって、宿のバスでゲレンデに出発。開校式を終え、指導員の紹介も済ませ、各クラスに分かれゲレンデに散会しました。結局3日間、雪はやむことはなく、整備されたゲレンデも見る間に雪が積もってしまい、雪国の大変さを身を持って体験しました。

さて、スキー教室ですが、初心から上級まで7クラス、ボードが1クラスの編成となりました。初心ではなんと韓国大使館の職員家族が初参加。参加者が発信する「白銀」には3人が英文で寄稿、「え～読めない」。担当した指導員に翻訳してもらいました。初日の夜はビデオ上映会。自分の滑る姿を初めて見る人もいて、指導員の解説と自分の映像を食い入るように見つめていました。雪の降りしきる中、移動している班を追いかけたの撮影、マリオと久君お疲れさまでした。

2日目も無事終えるはずが、小学生が林間コースの斜面に落ち、助けに入った指導員が上がれなくなり、さらにそれを助けた方が上がれなくなる騒ぎがありました。パトロールを呼ぶもなんとか自力で脱出に成功。雪山経験者のSさんありがとうございました。

夜は全員による交流会。撮影したビデオを鑑賞し、ビンゴで賞品をゲットし、最後は、じゃんけんゲームで締めくくりました。

3日目は朝からフリータイム。小中高生とボードは年末コースだけのイベント「記録会」を行いました。ゴルフネットを使ったスラローム大会です。1位～3位までは記念のメダルが送られました。

最後に、初日のクラス分け後にけが人を出してしまいました。本人も楽しみにしていたスキーの初日の出来事でした。我々指導員にも気のゆるみがあったのかなと反省しています。今後の運営の教訓にしていきたいと思います。今後も実行委員一同、さらに楽しく、思い出に残るスキー行を目指してまいります。参加された皆さんありがとうございました。

**今年も雪は何とか間にあって全面滑走に！参加者がちょっと少なかったけれど、楽しく過ごしました**

## 第52回スキー祭典・正月コース      コース責任者 杉田

12月31日から1月2日までの2、5泊3日で開催されたスキー祭典正月コース。今年は全国的な暖冬の影響を受けて、12月中旬に降った雪が融けはじめ、年末コースとともに開催が危ぶまれましたが、年末寒波、それも強烈な寒波で、年末コース前日からの積雪により開催することができ、ホッとしたところです。

正月コースの参加者は、指導員8名を含む38人、ちょっと少なかったですが6家族の参加など、やはりファミリー的な正月コースならではの参加者でした。また、常連の参加者に混じって初めてのファミリー参加もあり、もっともこの行事を知らせたいとも思いました。

開校式では全員自己紹介を行い、初めから馴染んで行事に参加されたようでした。31日の開校式は地元さかえ倶楽部スキー場から歓迎の挨拶もうけ、学校長挨拶でスタート。さっそくゲレンデへ。教室は大人班3班と子ども班2班、そして雪遊びと指導員がフル稼働の体制で、楽しく技術の習得や雪遊びに興じました。雪遊びは3年目でもありはじめてのスキーを行っていました。今年はスキー協教程が改定されたこともあり、新たな教程を試す指導員も見受けられました。1日目の夜は、日中に撮ったビデオ上映を行いました。参加者の皆さんは自分の滑りに興味津々。食い入るように画面を見つめていました。

2日目はお正月。ひさびさの真っ青な空の晴天、記憶にないくらいの青空で苗場山や鳥兜山がくっきりと見え、全員が山頂にあがって写真を撮り、山々を眺めうっとり。スキー教室の合間のお昼には餅つき大会が開催され、毎年のことながら子どもたちが杵を使って餅つきをしていました。きっと良い記念になったでしょう。あんこ・きなこ・お雑煮で普段よりたくさんのお餅を食べたようです。2日目の夜の交流会は、2日目のビデオ上映やビンゴゲーム、じゃんけんて蛇になる(?)のゲームで楽しみました。初参加のファミリーのお父さんは「こんな楽しい祭典があったなんて知りませんでした。また来たいと思います」と話して



いただきました。また「アットホームなところがいいです」と3回目の参加のご夫婦。嬉しいことです。またあるファミリーは「次の行事はいつですか」と3月春祭典の企画に期待していました。最終日、午前中にフリースキーをして名残惜しそうにスキー場を後にしました。

最後に残念だったこと。けが人を出してしまったこと。年末寒波による降雪でかなり雪が積もり注意して滑ることが必要でしたが、はしゃぎすぎて？ケガ人を出してしまいました。指導員の気のゆるみがなかったか、指導体制がどうだったかなど点検が必要と感じました。

## ♪♪ カモ～ンベイビィ さかえ村 ♪♪ m a r i o

神奈川スキー祭典も52回目を迎え、長野・さかえ倶楽部スキー場では17回目を迎えました。年末(12/28～31)大雪で全面滑走となり元旦の晴天に恵まれ(1/2)大雪で毎日が車の雪下ろしでした。参加者：年末コース44名+正月コース37名と参加者が減少ぎみですが、スキー後の交流会、ビデオ撮影・勸賞会やトマトの国の温泉を満喫しました。本年も宜しく願い申し上げます。出発日の12/27バスを送り出してから、首都高速、練馬～塩沢石打(関越道)と順調でしたがトンネルの先から雪に変わり、大沢峠を越えて、トマトの国の坂道では雪が積もり車がストップし、1時間の雪とスコップの格闘に勝つ、なんとか駐車場まで到着しました。この一年もスキー、卓球の順番で活動し、運動はボケ防止と健康管理に役立ってます。



追伸：正月コースはスキー教室で保護者会を行いました。スキー教室の内容を一緒に滑って体験してもらいました。初めて頂上に来ましたとの声もありました。上のコースから右・中央・左のバーンを順番に滑りました。

### <参加者の声・白銀発行><年末コース>

○このスキーキャンプに参加できてとてもうれしいです。忘れない思い出になりそうです。歓迎していただいて有り難うございます。スキーを教えてくれた先生ありがとうございます。ぜひ来年も参加したいです。

○すてきな皆さんと美しい景色で、とても素直な思い出ができました。スクールの皆さんと先生にお礼を申し上げます。

○今日まで、なかなかスキーをする勇気がありませんでしたが、ついにスキーをすることができました。神奈川スキー協議会の皆様にお礼を申し上げます。とくに親切に教えて頂いた先生にお礼を申し上げます。スキーが好きになれたような気がします。

○ひとりでは「履けないスキーブーツ」のおかげで、毎回違うすてきな男性にお世話になりました。来年もきっと参加するぞ～。

○今日は崖の近いところで埋まってしまいました。先生が助けてくれたけど、今度は先生が落ちてしまって大変だった一日でした。

○生まれて初めて「人のためになる事」をしました。埋もれてコース外の人助け。

○8年ぶりのスキー！新雪の中にうずまってしまい、マンガのように板が垂直に刺さって抜けなくなりました。

○今日は一番上まで行ってふかふかの新雪にうもれてしまいました。スノーボーです。

○雪合戦楽しかった！はじめて旗が取れました。うれしいよ♪

○2018/12/29 雪合戦・電子ゲームではなく、体を使って遊ぶ。こんなのいいねえ～。

○昨夜の宿に着くまでバスの前進後退の繰り返しはハラハラしましたが、ゲレンデの雪は充分にあり、初スキーは新雪を楽しみました。

○ふかふかの雪がたくさんで、うれしいです！が、埋まってばかりで悲しいです。

### <正月コース>

○新雪でつつこみ大変でしたが出られたので楽しかったです。迂回はイノシシ？コース。

○ターンが上手く出来る様になった。止まるのがわかった。スキーを平行にするのが難しい。

○色々なやり方を提示してもらい助かりました。後からコースを見ると、意外と急で驚いています。

○スモークサーモン、かきのオイル漬け、三崎のまぐろ・・・純米吟醸、なにもかも美味しくて幸せだ。

○気が付くと、お正月のスキー祭典12回目の参加になりました。保護者会で教室の追っかけ、久しぶりに教室に入り、少し意識して滑ることが出来ました。

○今日は沢山滑れて楽しかった。最初は去年の感覚が取り戻せるか不安だったけれど無事滑ることができたのでよかったです。

※2コースの白銀編集ありがとうございます。正月はカラーコピーの豪華編集でしたね。

編集係(山P・ヨッシー・久・オサムちゃん)さん有り難う。



## IV 盛り沢山のクラブ行事報告

### ○悠遊オープニング

県のオープニングに合わせて、12月14日から17日の3泊4日にて悠遊SCの初滑りを実施しました。18人の参加です。1日目。雪。短いリフトが1本動いていただけでしたが、雪質はよく、軽く足慣らし。寒い!!!1時間余で宿へ引き上げました。2日目。県行事に参加。県指導員の熱心なご指導に、頭をひねり、首をひねり(時には体までひねってしまい…)頑張っ滑りました。恒例のデモンストレーションでは、悠遊は息の合ったまとまりのある滑りで、男子2位、女子3位を獲得。3日目。晴れ。暖かな日差しのもと午前中は講習、午後は研修班とフリー滑走グループに分かれる。4日目。リフトが2本動き、マイゲレンデともいえるような広々とした中を、教わったことを練習したり、教えあったり、講習から解放され思い切り滑りを楽しみました。



### ○ドルフィン 正月スキー



出発前日に全面滑走可となった戸狩。それまではオリオンゲレンデからしか、とん平に上がれなかったのに、まるで雪を運んできたかのよう。お帰りなさいとゲレンデに言われているように、楽しく滑りました。

年明けは、よませ・高井富士へ移動。海和さんのお膝元によませは、学生の回転競技会が開かれていたものの、圧雪されたコンディションの良いバーンは最高の一言。

例年は木島平だったり斑尾だったりしたが、よませ・高井富士も足を運ぶ価値のあるゲレンデでした。最終日は帰省渋滞が予想されたことから、

ゆっくり戸狩で滑り帰宅の途につきました。

### ○ サンタスキー モルゲン・mar i o

ふじてんリゾート 12月24日のクリスマスイブに「サンタがスキー場にやってきた」

今年で数えて 2007年-12月の記録から12回連続です。サンタの衣装でリフト券が無料です。シーズン前の足慣らしにはもってこい。神奈川スキー協でもサンタスキーを紹介していますが、衣装を着るのが恥ずかしい?スキーを滑っている皆さんの60%以上がサンタにトナカイさん、今回は6名の参加で9~15時まで滑り、満足して帰りました。怪我で2年間お休みのサンタさんも滑りました。(写真左)



## V 神奈川スキー協・シーズン日程表

クラブ名	日程	スキー場	
悠遊 SC	2019/2/13～15	湯沢・平日スキー	
	2019/3/4～7	蔵王スキー	
	2019/3/18～20	春スキー	
スノーブリーズ	2019/2/9～11	八方尾根スキー	
	2019/4/13.14	かぐらスキー	
	2019/5/3～5	ぽかキャン 野沢	
ディープ・スノーSC	2019/2/16.17	スキーフェステバル	
	2019/4/27～29	クラブ春スキー	
エルベ SC	2019/2/22～24	エルベフェステバル・丸沼	
横浜モルゲンロート	2019/2/9～11	戸狩温泉スキー	
	2019/4/27.28	GWキャンプ	
S G R T	2019/2/9～11	八方尾根スキー	
横須賀スノードルフ インSC	2019/2/9～11	スキー予定	
	2019/3/8～10	スキー予定	
神奈川スキー協議会	2019/2/16.17	奥信濃アルペン競技大会	
	2019/2.23.24	初級指導員検定会	
	2019/3/2.3	第45回全国競技大会	
	2019/3/1～3/10	50周年ウィーク	
	2019/3/28～31	第44回春スキー祭典	
	2019/4/6～7	第15回県・スキー協 CUP	

### 最高の春スキーをあなたに！ ～第44回春スキー祭典のお誘い～

今年は雪が少なく心配された正月スキー祭典でしたが、ぎりぎり間に合った降雪で無事年末・正月コースとも挙行することができ、80名の参加者のみなさんには大いに楽しんでいただいた祭典となりました。早くから実行委員会に参加し祭典成功のためにご奮闘いただいたメンバーの皆さん、またクラブから参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

で、息つく暇もなく神奈川スキー協2大行事の春祭典が待っています。会場を志賀高原に移して5シーズン目。記念すべき5シーズン目を定員いっぱいの60名参加で大成功させましょう。クラブの皆さんの参加を心からお待ちしています。(神奈川スキー協会長 杉田)

※春スキー祭典の詳細は神奈川スキー協ホームページをご覧ください。

#### ◆編集後記◆

さあー待ちに待ったシーズンイン。今年は暖冬との長期予報、オープンングの志賀高原ではブッシュが目立ち、雪不足が心配されましたが、年末寒波の襲来で雪不足がほぼ解消。良いコンディションで滑ることができそうで一安心です。

今シーズンは新教程が披露目され、その理解に努めています。なかなか体で表現できず苦戦しています。何とか早くマスターして皆様の上達のお手伝いができるかと思っております。

何はともあれ雪はたっぷりコンディション上々、怪我の無いように楽しくスキーライフを楽しみましょう。

(K T M R)